



2014年5月26日

各位

9条世界宗教者会議
委員長 小橋孝一

第4回「9条世界宗教者会議」開催要項および開催の沿革

I. 第4回9条世界宗教者会議開催要項

日 程：2014年12月1日(月)～5日(金)(前後到着日/出発日含む)

会 場：YMCA アジア青少年センター (在日本韓国 YMCA、東京)

規 模：120名程度

参加団体：【日本国内】

(参加予定団体) お題目九条の会、金光教非戦・平和ネット、真宗大谷派・九条の会、念仏者九条の会、世界の平和を求める京都宗教者連絡会、愛知宗教者九条の会、大阪宗教者九条ネットワーク、日本キリスト教協議会、岡山宗教者九条の会、広島宗教者九条の和、日本カトリック正義と平和協議会、公益財団法人庭野平和財団

【国外】

(参加予定団体) 米国合同教会、アメリカ改革派教会、カナダ合同教会、米合同メソジスト教会、合衆国長老教会、WCC世界教会協議会、英国メソジスト教会、アジアキリスト教協議会、台湾長老教会、フィリピン教会協議会、香港基督教協議会、韓国基督教長老会、韓国教会協議会(NCCK)、その他アジアの諸宗教団体含む

II. 9条世界宗教者会議の活動の背景ならびに沿革

1. アジアと世界における「9条」

日本国民は、正義と秩序を基調とする国際平和を誠実に希求し、国権の発動たる戦争と、武力による威嚇又は武力の行使は、国際紛争を解決する手段としては、永久にこれを放棄する。前項の目的を達するため、陸海空軍その他の戦力は、これを保持しない。国の交戦権は、これを認めない。(日本国憲法 第9条)

日本国憲法は、「政府の行為によって再び戦争の惨禍が起ることのないようにすることを決意し」(憲法前文)、「9条」をもって戦争を永久に放棄しました。

「9条」は、アジア・沖縄の人々に対しては、アジア・太平洋戦争における責任とその反省の上に立った不戦の誓いであり、日本が二度と軍事侵略をしないことへの誓約です。また、「9条」は、日本政府に対して、いかなる戦争もしてはならないことを義務付けた最高法規です。

2. 米軍再編と日本の軍事化

しかし、日本は今日猛スピードで戦争への関与のかたちを変貌させようとしています。それは「戦争への加担、協力」から、自ら「戦争をする国」への変質です。この変貌が米国の「世界的国防態勢の見直し」（米軍の再編）と直結していることは言うまでもありません。東欧から中東、インド、東アジアにいたる「不安定な弧」に軍備態勢を確立するために、アジア・太平洋地域では「朝鮮戦争以来最大」（米国防総省）の大規模な米軍再編が実現されています。

ここ数年日本においては、「戦争をする国」への法整備として、あっという間に「日の丸・君が代一国旗・国歌法」、「盗聴法」、「有事法制」が制定されました。それに加えて、愛国心教育を軸とする「教育基本法」が改訂され、「9条」をターゲットとした憲法改訂の準備が着々と進められています。また、憲法「改正」を目的にした国民投票法案（日本国憲法の改正手続に関する法律案）が、2010年5月18日に施行され、改憲への道が大きく開かれました。2012年には自民党・憲法改正推進本部が「日本国憲法改正草案」を発表、年末には安倍内閣が誕生、今年になって2020年のオリンピックまでに憲法を改正したいと語るなど、「改憲」と「戦争をする国」への既成事実が積み上げられ、動きが加速化しています。

3. 世界の平和を望む宗教者への呼びかけと9条世界宗教者会議

日本におけるこれらの危険な動きに対して宗教者は座視することができません。私たち宗教者は、「殺すな」「不殺生」の信仰の立場から非暴力による平和の実現を確信し、さらに世界の人々と共に平和憲法9条を活かし、守る協働の具体化をはかる緊急課題に共に取り組もうと決意いたしました。このように、私たちは「非暴力・平和」への動きを推進するため、平和憲法9条を世界に発信しようと「9条アジア宗教者会議」の開催を呼びかけるに至りました。

9条アジア宗教者会議は、第1回会議を2007年11月-12月にアジアや世界における宗教指導者の参加・協力により、東京の在日大韓YMCAにて開催いたしました。

その後、韓国宗教者の熱意と協力のもと、第一回同様にアジアや世界における宗教指導者の参加・協力を得て、第2回会議を2009年12月にソウルで開催いたしました。

ソウル会議の席上、参加者からの提案により、第三回会議を2011年10月に沖縄で開催、憲法9条がノーベル平和賞の候補に挙げられた今年2014年、第4回を「9条世界宗教者会議」と名前も改め、東京で開催することになりました。

Ⅲ. プログラム・スケジュール（概略）

※プログラムは一部変更となる可能性があります。

| | Time | Program |
|----------|-------|---|
| 12月2日(火) | | 終日現場研修/All Day Exposure |
| 12月3日(水) | 08:00 | 現場研修出発(靖国、千鳥ヶ淵) |
| | 12:30 | 昼食/Lunch |
| | 13:30 | オリエンテーション/Orientation |
| | 14:00 | 基調講演/ Keynote Address |
| | 16:00 | 発題 1/ Presentation 1 |
| | 17:10 | ストーリーシェアリング 1 /Story Sharing 1 |
| | 18:30 | レセプション/Reception |
| 12月4日(木) | 09:00 | 朝拝/Devotion |
| | 09:30 | 発題 2/Presentation 2 |
| | 10:30 | ストーリーシェアリング 2/ Story Sharing 2 |
| | 11:30 | 昼食 |
| | 13:30 | グループ討議/ Group Discussion |
| | 16:00 | グループ討議の発表 |
| | 17:30 | 共同声明の準備 |
| 12月5日(金) | 09:00 | 朝拝/Devotion |
| | 09:30 | 声明の討議/Presentation and Discussion about Statement |
| | 10:45 | 声明の最終確認 |
| | 12:00 | 平和行進のオリエンテーション/Orientation for Peace Parade |
| | 12:30 | 昼食 |
| | 13:30 | 記者会見 |
| | 15:00 | 平和行進出発 |
| | 16:00 | 解散 |

Ⅳ. 申し込み

別紙申込書を6月30日までにお送りください。